平和宣言都市・環境宣言都市
新宿区
しんじゅくの教育 Vol.92
平成23年11月25日発行「年4回発行」
編集・発行　新宿区教育委員会　新宿区歌舞伎町1−4−1
☎3209−1111
http://www.city.shinjuku.lg.jp/

CONTENTS

特集 大地震と向き合い、できることの一歩を踏み出す‥ 2〜3
（牛込仲之小学校・四谷中学校）
震災時の下校のルールを定めました……2
給食の放射線物質の検査を実施しました……3
新宿区の特別支援教育……4
中学生の職場体験 ……（四谷中学校・落合中学校）5
サイエンスプログラムのご紹介……6
読書の秋　こども図書館からおすすめの本……6
中央図書館の移転等について……6
【連載】学校わくわく情報局‥（落合第二中学校・戸塚第三小学校）7
中学校で平成24年度から使用する教科書が決まりました……7
新宿区奨学生の募集……7
園で秋の味覚狩り……8
平和ポスター展　最優秀賞作品……8
麻しん風しん予防接種のお知らせ……8

R100 古紙配合率100％の再生紙を使用しています

特集

大地震と向き合い、できることの一歩を踏み出す

助け合い、災害から生き抜くために

大地震と津波により、戦後最大の犠牲者を生んだ東日本大震災。私たちはこの悲惨な経験から学んだ多くのことを生かさなければなりません。今こそ大震災と真剣に向き合い大切な命を守るため、私たちができることを始めます。

▲牛込仲之小学校の防災キャンプ。ＡＥＤの使用方法や人工呼吸の説明を食い入るように聞く児童。（上）
◀四谷中学校で実施された避難所運営管理訓練。参加した生徒が災害用トイレの組み立てに挑戦しました。（左）

2頁へ続く

教育委員会の動き

問合せ　教育調整課管理係　(5273)3070

■教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した６名の委員で構成する合議制の執行機関です。
会議は、毎月１回第１金曜日（都合により変更あり）に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

■教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、傍聴の方法については、区のホームページに掲載しています。

【教育委員会開催状況】
○平成23年7月15日～平成23年11月4日
○定例会４回、臨時会３回開催

【主な議案】
○平成24年度使用新宿区立中学校教科用図書の採択について
○平成23年度新宿区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価（平成22年度分）報告書について
○新宿区立幼稚園条例の一部を改正する条例

【主な報告事項】
○「新宿区立学校危機管理マニュアル」の改訂について
○平成24年度学校給食調理業務委託実施校について
○小学校学校選択制の各学校別状況一覧（平成24年度新入学者）及び平成24年度新入学区立小・中学校の抽選について
○平成22年度新宿区立四谷・角筈・大久保図書館指定管理者の管理業務に係る事業評価報告について

親子で地域で震災と向き合う

牛込仲之小学校

学校に泊まって避難所生活を体験する

9月10日(土)～11日(日)、牛込仲之小学校で防災キャンプが実施され、児童と保護者100名が学校に泊まり、避難所生活を体験しました。

防災キャンプを主催したのは、同校PTA及びおやじの会。東日本大震災を経験し、今年こそ実現しなければと保護者に強く働きかけて、4年生以上は原則として全員参加で実施しました。

キャンプ初日は、夕食時にアルファ米の炊き出しを実施。メニューはカレーライスですが、実際の避難所生活に近づけるため、レトルトカレーをそのままかけて食べました。冷たいカレーに戸惑いつつも、「意外とおいしい」という声も。夕食後は「ケガ人を探せ！」と題し、チームを組んで夜の校舎でケガ人を捜索。大地震でケガをした人を探して、応急処置を施したり、担架で運ぶ練習をしたりしました。

▲「ケガ人を探せ！」のコーナー。夜の校舎で、重傷者を発見しました！すぐに応急処置が必要です。

盛りだくさんの企画をこなし、夜の9時を迎えると、いよいよ就寝タイムです。配付されたシートと持参したタオルケットで工夫して寝床を作る子どもたち。しかし、体育館の中は蒸し暑い上に床が固く、なかなか寝付くことができません。

そんな様子を一晩中見守っていたPTA会長の野中さんは「子どもたちも避難所で暮らすことの大変さや、実際に避難所生活を送っている方の気持ちが少しは分かったのではないでしょうか」と言います。

災害から命を守るための近道は地域のきずなを作ること

翌日は、全保護者・児童に地域の避難所運営管理訓練の参加をお願いし、町会の方と一緒に消火器訓練や、水のろ過装置の使用体験等を行いました。

「防災キャンプの一番の目的はこれなんですよ」と野中さん。「災害の時、地域の力は何よりの支えです。子どもは親だけでは守りきれません。だからこそ、子どもたちの顔を地域に知ってもらいたい。また、一方で私たち保護者こそ地域の最前線に立つべき世代です。日頃接点の少ない地域の方と保護者が、訓練を通じて互いに知り合うことの意義は図りしれません」

▲「学校の宿泊を通して被災者の気持ちを改めて知りました。東日本大震災の怖さを知りました」

災害から大切な命を守るため、地域がつながり支え合う。その一歩を踏み出すための貴重な一日となりました。

震災時の下校のルールを定めました

～新宿区内で震度5弱以上の地震が発生したときは、区立学校(園)の園児・児童・生徒は全て学校(園)に留め置き、保護をします～

区教育委員会では、今回の東日本大震災の経験を踏まえ子どもの安全を守るため、下校(降園)に関するルールを下記のとおり定めましたので、お知らせします。

問合せ　教育調整課企画調整係　(5273)3074

◇学校や園にいるときに地震が発生したら‥

新宿区内で震度5弱以上の地震の場合

- 幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の子どもは全て学校に留め置き、保護をします。留め置いた子どもは、全て保護者(代理人)の引き取りにより下校するものとします。
- 学童クラブ又は放課後子どもひろばを利用している子どもについては、学童クラブ又は放課後子どもひろばで留め置き、保護者の引き取りにより帰宅するものとします。
- 停電や電話回線の使用制限により学校(園)との連絡がとれなくなる場合もありますが、学校(園)はルールに従って子どもを留め置き、保護しますので、自主的に子どもの引き取りをお願いいたします。

◇登下校(降園)中に地震が発生したら‥‥

- 園児(保護者とともに)・児童・生徒は、自宅・学校・その他区の施設等の最も近く安全なところに避難してください。
- 学校に登校した(戻った)児童・生徒については、学校に留め置き、保護をします。その後は在校中に地震が発生した際と同様の対応です。
- 特別支援学校の児童・生徒について、スクールバスによる下校便運行中に地震が発生した場合には、スクールバスは可能な限り運行しますので、所定の場所にお迎えをお願いします。ただし、交通規制や安全確保のため運行を停止する場合がありますので、到着予定時刻を過ぎてもバスが到着しない場合は、安全に十分注意し、バスのコースをたどって、引き取りをお願いします。

いざというときのルールについてご家庭で話していますか？

もし、子どもがひとりで出かけているときに地震が起きたらどうしますか。かけがえのない命を守るために、日ごろから災害時のルールについて家庭でも話し合っておくことが大切です。

- **子どもがよく行く場所(公園・友達の家・塾や習い事など)を想定し、行動を考えましょう。**
  - ひとりで帰るの？迎えを待つの？
  - 一時的にどこに避難するの？
  - 安全な帰宅経路は？
- **電話や電子メールは使えないかもしれません。**
  - 災害用伝言ダイヤルや掲示板など、子どもと一緒に使い方を確認しておきましょう。
- **家や地域が危険だったらどこで落ち合いますか。**
  - 地域の避難所や広域避難場所などを確認して、家庭でルールを決めておきましょう。

中学生は地域の戦力

9月11日(日)、厳しい暑さが残るなか四谷中学校で地域の防災訓練が実施され、今年初めて同校の生徒が参加し、アルファ米の炊き出しや災害用トイレの設置に挑戦しました。

アルファ米の炊き出しは一年生の男女4人が担当。アルファ米は、お湯をかけて蒸らすだけでおいしいご飯ができあがる優れものですが、大量のお米と具を混ぜるのは思いのほか大変です。「底からしっかり混ぜてね」とアドバイスを受けながら、下準備を行います。

かわって体育館入口付近のスペースでは、二、三年生が3種類の災害用トイレの組み立てに挑戦しました。

▼炊き出しは具入りのアルファ米。お湯をかける前に具とお米をしっかり混ぜます。うまく混ざったかな？

守られる立場から守る立場へ

四谷中学校

▲女子生徒も災害用トイレの設営にチャレンジしました。4人で知恵と力を合わせて組み立てます。

まずはパイプで手を挟まないように注意しながら、骨組みをつくります。大きなトイレは取り扱いも一苦労。教員や出張所の職員に教わりながら慎重に作業をすすめます。

「これ、反対かな」「こっちが上じゃない」慣れてくると自分たちで説明書を見ながら知恵を出し合って組み立てるなど、中学生らしい頼もしさを感じさせる場面もありました。

その後、完成したトイレは、訓練に参加した地域の方々に披露されました。

身に付けた知識や技術を共有する

一週間後、四谷中学校では全校生徒を対象としたセーフティー教室が開催され、訓練に参加した10人の生徒が他の生徒の手本となりました。

手本となった生徒からは、「アルファ米に具をまぜる手順を練習していたので、今日はクラスの友達に教えてあげることができました」「トイレを組み立てる順番がわかっていたので、友達に教えてあげながら20分くらいで完成させました。いざというときに地域の中でできることを頑張りたいです」と自信に満ちた感想が聞かれました。

未来を担う地域の立派な一員として、生徒たちはまた一つ成長することができました。

給食の放射性物質の検査を実施しました

問合せ 学校運営課保健給食・幼稚園係 (5273)3098

子どもの健康を第一に考え、食品の放射能汚染に対する子どもや保護者の方の不安な気持ちにお応えするために、学校給食の放射性物質の検査を行いました。

検査は、区立学校の中から5校に1校をサンプリングする方法で、小学校6校、中学校2校、特別支援学校1校の計9校について行いました。検査対象は、9月7日(水)の各校の給食と、全校で飲まれている牛乳としました。サンプリングの際は、産地や食材業者が学校ごとに違うことを考慮し、できるだけ偏りなく検査できるように配慮しました。

結果は、ヨウ素131、セシウム134、セシウム137の3種類の放射性核種について、全検体(9校の給食と牛乳)とも検出されませんでした。

給食の放射能サンプリング検査の内容と結果　平成23年9月7日実施

学校名	献立名	食材料と産地	ヨウ素131	セシウム134	セシウム137
市谷小学校	あんかけチャーハン はるさめサラダ ぽりぽり磯大豆	米　干ししいたけ　大豆 長葱（青森）　卵（秋田）　豚肉（栃木）　人参（北海道）　白菜（長野） 青梗菜（埼玉）　生わかめ（韓国）　もやし（栃木）	不検出	不検出	不検出
余丁町小学校	麦入りご飯 肉どうふ みそドレサラダ キウイフルーツ	米　麦　豆腐 豚肉（茨城）　こんにゃく（群馬）　人参（北海道）　玉葱（北海道） サヤインゲン（群馬）　大根（北海道）　キャベツ（群馬） 小松菜（埼玉）　キウイフルーツ（ニュージーランド）	不検出	不検出	不検出
四谷小学校	ミルクパン メンチカツ ボイル野菜 ミネストローネ	パン粉　ベーコン 豚肉（青森）　鶏肉（岩手）　卵（茨城）　人参（北海道）　玉葱（北海道） キャベツ（群馬）　ほうれん草（栃木）　セロリー（長野）　パセリ（長野） じゃがいも（北海道）　トマト（北海道）	不検出	不検出	不検出
落合第三小学校	ごはん 肉じゃが みそドレッシング	米　こんにゃく　みそ 玉葱（北海道）　じゃがいも（北海道）　人参（北海道） 大根（青森）　キャベツ（群馬）もやし（栃木）　豚肉（宮崎）	不検出	不検出	不検出
柏木小学校	マーボーなす丼 中華スープ 梨	米　麦　油　味噌　干しシイタケ にんにく（青森）　生姜（高知）　豚肉（青森）　人参（北海道） なす（福島）長ねぎ（山形）　玉葱（佐賀）　キャベツ（群馬） 春雨（タイ）小松菜（東京）　梨（千葉）	不検出	不検出	不検出
西戸山小学校	麦ご飯　鉄火味噌 肉豆腐 小松菜とひじきの ナムル　巨峰	米　麦　味噌　大豆　ごま　切り干し大根　ひじき　豆腐　こんにゃく 豚肉（青森）　人参（北海道）　ごぼう（群馬）　玉葱（兵庫） サヤインゲン（青森）　もやし（栃木）　小松菜（埼玉）　生姜（高知） にんにく（青森）　巨峰（長野）	不検出	不検出	不検出
落合第二中学校	ツナトマトスパゲッティ ごまドレサラダ ホワイトゼリーいちご ソース	スパゲッティ　マッシュルーム　ツナ　チーズ　粉寒天 ヨーグルト　ごま　生クリーム　イチゴジャム にんにく（青森）　人参（北海道）　玉葱（北海道）　あさり（愛知） トマトホール（イタリア）　キャベツ（群馬）　小松菜（東京）　もやし（栃木）	不検出	不検出	不検出
新宿西戸山中学校	ごはん 肉じゃが みだくさんの味噌汁 野沢菜とじゃこの炒り煮	米　みそ　野沢菜漬　ごま 豚肉（栃木）　人参（北海道）　じゃがいも（長崎）　玉葱（兵庫） サヤインゲン（秋田）　白菜（茨城）　長ねぎ（青森）　小松菜（東京） ちりめんじゃこ（兵庫）　かつお節（鹿児島）	不検出	不検出	不検出
新宿養護学校	シーフードピラフ 五目スープ ブロッコリーと キャベツのサラダ ヨーグルト　くだもの	ヨーグルト　米　豆腐 人参（北海道）　マッシュルーム（インドネシア）　玉葱（北海道） エビ（ミャンマー）　イカ（ペルー）　グリンピース（ニュージーランド） キャベツ（群馬）　ブロッコリー（北海道）　鶏肉（岩手）　もやし（栃木） 長ねぎ（秋田）　キウイフルーツ（ニュージーランド）	不検出	不検出	不検出
全校	牛乳	牛乳（北海道、青森、岩手、山形、栃木、群馬、埼玉の7県の混合）	不検出	不検出	不検出

＊検査機関：財団法人日本食品分析センター　　検査法：γ線スペクトロメーター（ゲルマニウム半導体検出器）法
＊不検出とは、測定器が検出できる下限値未満ということです。今回の定量下限値（参考値）はヨウ素131：20Bq/kg、セシウム134：1.6～2.6Bq/kg、セシウム137：1.4～2.6Bq/kgです。

新宿区の特別支援教育

障害のある幼児・児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な教育的支援を行う「特別支援教育」も、１９年度の本格実施から今年度で５年目を迎えました。新宿区では特別支援教育を進めるためにさまざまな事業を展開しています。

1　障害のある子どもの小・中学校への就学について相談を行っています

問合せ：学校運営課　学校運営支援係就学相談担当　（５２７３）３０９７

就学までの流れ
・保護者から電話申込み
・在籍園・校から生活状況の確認
・面接・検査・診察（就学相談員が保護者と面接し、臨床心理士が子どもの発達検査を行います。）
・合同面接会・就学指導委員会（子どもたちにとって最も適した教育内容や教育環境を検討します。）
・保護者と就学先の話し合い
・就学先の決定

区内の特別支援学級設置校

		学校名	学級名	住所
知的障害	小学校	愛日	若竹	北町 26
		東戸山	若草	戸山２－34－２
		花園	新苑	新宿１－22－１
		落合第二	若葉	上落合２－10－23
		柏木	柏葉	北新宿２－11－１
	中学校	四谷	新苑	四谷１－12
		西新宿	Ｅ組	西新宿８－２－44
		新宿	若草	新宿６－15－22
情緒障害等	小学校	天神	青空	新宿６－14－２
		戸塚第二	生活	高田馬場１－25－21
		落合第一	八千草	中落合２－13－27
	中学校	落合第二	赤土	西落合１－６－５
		牛込第三	たちばな	市谷加賀町１－３－１

●特別支援学級

・知的障害学級

知的障害のある子どもに、基本的な生活習慣を身に付けさせ、集団参加の能力を育成します。基礎的な学力の習得を考慮し、学習態勢を養います。

・情緒障害等通級指導学級

情緒障害、自閉症、学習障害（ＬＤ）、注意欠陥／多動性障害（ＡＤＨＤ）等で、通常の学級での学習におおむね参加できるものの、集団での行動がうまくできない子どものために、情緒障害等通級指導学級を設置しています。

在籍校から週１～２回通い、個別指導・グループ指導を受けながら生活習慣の改善、集団への適応、学習態勢の確立等を目指します。

●特別支援学校

障害の種別に応じた国立・私立・都立の特別支援学校があります。区内にある新宿養護学校は都内における唯一の区立肢体不自由特別支援学校であり、通学のほかに、訪問指導も行っています。

また、平成 24年４月には「都立練馬特別支援学校」（知的障害・高等部）が開設されます。新宿区でも一部の地区の方が対象となります。

2　特別支援教育センターを設置し、特別支援教育の推進を図っています

問合せ：教育支援課（特別支援教育センター）　（３２３２）２７１３

特別支援教育センターとは：

区立教育センター内に設置された特別支援教育システムの事務局機能を担う機関です。特別支援教育にかかわる情報の収集、特別支援教育推進員や専門家による支援チームの派遣、外部の関係機関との連絡調整などを行っています。

一人ひとりにきめ細かな支援を行うための７つの取り組み

1　「特別支援教育推進員」による巡回指導を実施しています

通常の学級に在籍し、発達障害があるため支援を必要としている児童・生徒に対して、特別支援教育推進員が巡回し、在籍校が作成する「個別指導計画」をもとに学習や生活の指導及び支援を行っています。

2　専門家による支援チームの巡回相談を実施しています

医師や学識経験者、心理職等の専門家で構成する支援チームによる巡回相談を実施し、教員に対し、学習環境や指導方法等についての助言を行っています。

3　学校内に「校内委員会」を設置し、「特別支援教育コーディネーター」を指名しています

児童・生徒等の実態を把握し、支援の計画立案等を行うため、学校（園）内に「校内委員会」を設置しています。また、校内委員会と外部関係機関との連絡調整や保護者に対する相談窓口の担い手として、学校は「特別支援教育コーディネーター」を指名しています。各学校（園）では、この特別支援教育コーディネーターを中心に、支援の計画作りやスクールカウンセラーを含めた、全教職員の共通理解を図るための研修等を実施しています。

4　教員の専門性と資質の向上を図っています

障害の状況に応じた教育や指導の専門性を高めるために、特別支援教育研修会等の研修を実施しています。

特に、特別支援教育は早期支援が重要となることから、幼稚園・子ども園を対象に、小・中学校との合同による特別支援教育研修も開催しています。

5　特別支援学校と連携しています

区立学校（園）の教員と、都立特別支援学校（盲・ろう・養護学校）の教員による相互の交流や研修会等を進めています。また、都立特別支援学校の特別支援教育コーディネーター等の巡回相談により、通常の学級における指導方法の助言などを受けています。

さらに、児童・生徒ついて副籍制度（※）を実施し、共同学習や学校だよりの交換などの交流を行っています。

6　児童・生徒及び保護者・区民への理解啓発を行っています

各学校では人権教育の場を通して、障害の有無にかかわらず、児童・生徒が互いを認め合い、支え合う心を育てています。そのほか教育委員会では、リーフレットや教育広報紙、ホームページなどを活用して、特別支援教育についての理解啓発に努めています。

7　特別支援教育推進委員会を開催しています

支援策の進捗状況や課題の把握等を行うため、学校関係者や関係団体代表者等を構成員とする「特別支援教育推進委員会」を開催し、さらなる特別支援教育の充実に努めています。

※副籍制度
特別支援学校の小・中学校に在籍する児童・生徒が居住する地域の区立小・中学校に副次的な籍（副籍）をもち、交流及び共同学習（直接的な交流）や学校便りなどの交換（間接的な交流）を行います。

中学生の職場体験

ふくらむ・ひろがる
みんなの夢

新宿区では中学2年生を対象に職場体験を実施しています。生徒一人ひとりが自分の個性や適性を理解し、望ましい勤労観・職業観や知識を身につけ、主体的に自分の進路を決定できるよう、学校と保護者、そして地域の皆様と連携し取り組んでいます。

3日間の体験を終え、ひとまわり大きくなった生徒たち。今回は、その様子の一部をご紹介します。 問合せ　教育支援課教育活動支援係（3232）1058

懐石料理店

仕出し弁当の仕込みや盛り付けを体験

一日目とは思えないほど、てきぱきと作業を進める生徒たち。彩り良く盛り付けができるよう、職場の方が魚の向きや小鉢の置き場所などを丁寧に教えてくださいました。「次はナスを盛り付けよう」「もっとゆっくり丁寧にやろう」と生徒同士がお互いに声を掛け合う場面も。仲間とコミュニケーションを図りながら、積極的に作業を進める姿が印象的でした。

▲お刺身のつまを用意します

▲仕出し弁当の盛り付け
チームワークが大切です

▲仕出し弁当の盛り付け
時間との勝負です

フランス料理店

厨房でパティシエを体験

華やかな印象を持つ職業ですが、長時間立ちっぱなしで作業をしたり、生地やクリームを力一杯混ぜたり、とても体力がいる仕事です。疲れた様子を見せることもありましたが「大変だけれどこんなに色々体験させてもらえると思わなかった。ありがたいです」と話してくれた生徒たち。感謝の気持ちを忘れずに作業を進めていました。

▲メロンゼリーを盛り付けます

▲生地を混ぜます。途中で
手が疲れることも‥

▲パティシエからのアドバイス
「もっと手首を使ってごらん」

ペットショップ

動物の世話や商品の品出しを体験

小さなハムスターを傷つけぬよう、慎重に世話をする生徒たち。しかしケージに手を入れるとぱっとかけ寄ってくる愛らしい姿に、思わず表情がほころびます。たくさんの動物に囲まれ夢中で作業をしていましたが、次第にお客様の出入りにも気が付くようになり「いらっしゃいませ」「ありがとうございました」と大きな声で挨拶をしていました。

▲外に出たがるウサギをなだめます

▲二人で協力してケージを掃除

▲小さなハムスター
おそるおそる掃除をします

ホテル

客室清掃やベッドメイキングを体験

「しわが残っているよ」「枕カバーが逆だよ」と生徒同士がお互いに声を掛け合い作業を進めます。この日は職場体験の最終日ということもあり、慣れた手つきでシーツを交換しました。作業を終えた感想を「シーツのしわに対するこだわりがすごかった。それが大変だった」と話してくれました。プロ意識の高さを学び、貴重な三日間となったようです。

▲作業前のミーティングで
1日の手順をチェック

▲ベッドメイキング中
先輩のチェックが入ります

▲枕のしわをピンと伸ばします

受け入れ先の事業所のみなさま、温かく接してくださったお客様に支えられ
子どもたちは大きく成長しました。ご協力ありがとうございました。

サイエンスプログラムのご紹介

教育委員会では、理科実験名人の派遣等3つのサイエンスプログラムを提供し理科教育の充実を図るとともに、理科支援員を派遣して教員の指導力の向上に取り組んでいます。

問合せ　教育センター　(3232)2713

▲「生命の神秘に挑む」をテーマに行われた理科実験名人による授業。子どもたちは解剖の様子を興味深く見つめます

理科実験名人の派遣

理科実験名人（専門性の高い退職教員等）が小学校を訪問し、観察・実験を含む授業を行っています。授業には「モーターづくり」や「コイの解剖」などがあり、今年度は延べ58回の実施を予定しています。

早稲田大学と連携し最先端技術を活用した授業の実施

中学２年生のすべての学級を対象に、早稲田大学と連携した最先端の理科実験授業を行っています。大学教授や大学院生を講師に迎え、今年度は「光る生物のしくみを解明しよう」をテーマに、生物発光に関する実験を行います。

理科実験教室の実施

「理科実験教室」では、科学に対する興味・関心をより一層高め、理科が大好きな児童・生徒をはぐくむことを目的に、普段学校では実施できないような観察・実験や講演等を行います。また子どもたち一人ひとりがテーマを決めて研究を行い、その結果を発表します。

理科支援員の派遣

区立小学校４校に、理科教育専門の退職教員を理科支援員として派遣しています。理科教育全体に関する指導・助言をはじめ、授業準備や実際の授業での担任の補助等を行い、授業の充実を図るとともに、教員の指導力向上も担います。

読書の秋　こども図書館からおすすめの本

就学前～中高生のみなさんへ

『クローバー 2011』

『クローバー2011』は、クローバーの4枚の葉っぱを読書の段階に見立てて本を紹介するブックリストです。その一部をご紹介します。

＊各区立図書館で配布しています。

えほん・ひらがな

びっくりまつぼっくり
多田多恵子／ぶん
堀川理万子／え（福音館書店）

まつぼっくりには、ふしぎがいっぱい！いつもはひらいている“かさ”。でも、あめにぬれるとだいへんしん！みんなもまつぼっくりのてじな、ためしてみてね。

ひらがな＋かんじすこし

きのうの夜、おとうさんがおそく帰った、そのわけは……
市川宣子／作　はたこうしろう／絵（ひさかたチャイルド）

あっくんのおとうさんは、なかなか帰ってこない日があります。いったい何をしているのかな？お仕事かな？いえいえ、そこにはあっとおどろくふしぎな夜の物語があったんです。

漢字も大丈夫！

つづきの図書館
柏葉幸子／作
山本容子／絵（講談社）

「すまんが、つづきが知りたくてたまらん」図書館で働く桃さんは、ある日こんな声を聞きます。誰かと思って見てみると、そこにいたのはなんと王様！しかも裸！絵本から出てきたという王様が知りたい「つづき」とは……？

ふりがななしでも大丈夫

星が導く旅のはてに
スーザン・フレチャー／作
冨永星／訳（徳間書店）

王家の血をひく誇り高き少女ミトラと弟ババクは追手をさけ、洞穴に隠れ住んでいる。夢見ができるババク、それを利用する祭司はふたりをつれて砂漠の旅へ。ふたつの星が三度接近すると新しい王が誕生するという。その王とは……。

中央図書館の移転等について

東日本大震災を受けた新宿区緊急震災対策により、現中央図書館は、新中央図書館の建設予定地である旧戸山中学校（新宿区大久保３－１－１）を仮施設として移転し、新中央図書館の建設スケジュールについては、改めて判断することになりました。今後、本年12月頃から移転先の設計業務を開始し、工事が順調に進めば、平成24年10月頃に改修工事に着工、平成25年5月末の竣工（工事完了）を予定しています。その後、収蔵資料、図書館システムの移転など一連の作業を実施した後、速やかに中央図書館を開設してまいります。開設時期については詳細が決まり次第、お知らせします。

ご利用の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

問合せ　中央図書館管理係　(3364)1421

学校わくわく情報局

落合第二中学校

大切なのは生きている喜びを知ること ～全校道徳授業から～

命の大切さ、夢の実現について考えるとともに、生徒一人ひとりが自分の生き方を見つめる機会にしようと、落合第二中学校では、がんやうつ病などさまざまな困難を克服し、シンガーソングライターとして活躍している松田陽子さんを講師に迎え、全校道徳授業を実施しました。

講演では、幼い頃の暴力による家庭の崩壊やいじめ、友人の自殺や、結婚後の病気の発症、そして、そうした経験を乗り越え一歩一歩着実に自身の夢に近づいている松田さんの実体験について語られました。松田さんからは「人はその都度困難にぶつかり苦労するけれども『苦労は力に』『悩みは知恵に』『悲しみは人への優しさに』なる。そうした経験をした人は必ず幸せになれる。だから絶対に自分の心には負けないで」という力強いメッセージが送られました。

中込友則校長は「講演や事前・事後の授業を通じて生徒の心をゆさぶり、心に響かせ、自分の生き方を考える機会にしたいと、教師同士で工夫してきた。いろいろな人がいろいろな経験をしていて、自分だけが悩んでいるわけではないということを生徒は感じとったのではないか」と話してくれました。

▲生徒一人ひとりと握手をする松田さん

その言葉どおり、講演後の生徒たちの表情からは、自身の経験や思いに照らしあわせながら、松田さんの生き方を自分自身のこととして、真剣に受け止めている様子が感じられました。

戸塚第三小学校

神田川ファンクラブ ～いま、わたしたちにできること～

戸塚第三小学校は毎月「神田川ファンクラブ」に参加しています。「神田川ファンクラブ」は区民のみなさんで結成する河川愛護のクラブで、これまで水源の見学や水質調査を実施してきました。

10月19日(水)この日の活動は川のゴミ調査とクリーン作戦。戸塚地域センターの親水テラスから川に入り、戸田平橋付近まで歩いてゴミを拾います。「たばこの吸い殻が多いね」「空き缶もあるよ」と感想を言いながら活動に励む子どもたち。自転車の部品やケーブル線、竿など大きなゴミが引き上げられることもあり「こんなに大きなものもある！」と驚きの声があがりました。

▲たばこの吸い殻や空き缶を拾います

ゴミ拾いのあと、みんなが拾ったゴミを親水テラスに集めます。ビニール袋、空き缶、野球ボール、お菓子の包み紙。わずか30分の活動の間に、たくさんのゴミが集まりました。区職員から「ゴミが原因で死んでしまう魚もいます。また川に落ちたゴミを拾うためには、たくさんのお金が必要です」と説明を受け、子どもたちは真剣な表情で頷いていました。そして「私たちにできることは何か、ゴミを無くすためにはどうしたらよいか、みなさんも考えてください。これからも一緒に頑張りましょう」との呼びかけに、大きな声で応えていました。

この日の気温は22度。時おり肌寒さを感じましたが、地域の川を守るため、子どもたちは元気いっぱい清掃活動に励みました。

教科書採択

中学校で平成24年度から使用する教科書が決まりました

教育委員会は、8月5日(金)に開催した第8回定例会において、平成24年度から区立中学校で使用する教科書を採択しました。採択された各教科の教科書は下記のとおりです。

種目	発行者	種目	発行者
国語	光村図書出版	音楽（一般）	教育出版
書写	光村図書出版	音楽（器楽合奏）	教育芸術社
社会（地理的分野）	帝国書院	美術	光村図書出版
社会（歴史的分野）	東京書籍	保健体育	東京書籍
社会（公民的分野）	日本文教出版	技術・家庭（技術分野）	東京書籍
地図	帝国書院	技術・家庭（家庭分野）	東京書籍
数学	東京書籍	英語	東京書籍
理科	大日本図書		

問合せ　教育指導課指導係　(5273)3084

新宿区奨学生の募集

《対象》平成24年4月に高等学校、高等専門学校、中等教育学校[後期課程]に入学、進学する方、又は在学している方で、下記①～④すべてに該当する方。

① 平成23年4月1日以前から区内に在住
② 成績優秀
③ 経済的な理由で修学が困難
④ 同種の奨学資金を他から受けていない

《貸付金額》

入学準備金：国公立10万円、私立20万円
奨学資金月額：国公立1万8千円、私立3万円
いずれも無利子

《申込み》

11月15日(火)～12月13日(火)
区立中学生は各中学校、私立中学生と高校生は教育調整課管理係まで。

問合せ　教育調整課管理係　(5273)3070

僕たち私たちの園で味覚狩り♪♪

実りの秋、食欲の秋。都会の真ん中にある新宿区の幼稚園でもこんな素敵な味覚狩りが体験できます。

大久保幼稚園

地域の方に育て方を教えてもらい大久保小学校の屋上に5月に植えたさつま芋。みんなで草を抜いたり水やりをしたり、愛情をたっぷり注いで育てました。このお芋、戸山公園でみんなで焼き芋にしていただきます。

西戸山幼稚園

園庭にある立派な柿の木のある西戸山幼稚園では、柿狩りが毎年恒例の行事。集まった年長さんが、先生が切り落とした柿をしっかりキャッチします。園長先生が取れたての柿を全員にむいてくれました。

平和のポスター展

8月19日(金)から9月2日(金)まで、区役所本庁舎1階で平和のポスター展を開催しました。ポスター展は、子どもたちが平和や命の大切さを考えるきっかけとなるよう、昭和62年から毎年開催しています。今年は、区立小学4年生～中学3年生を対象に募集した応募作品1083点の中から最優秀賞7点・優秀賞24点・優良賞51点を展示しました。今号では最優秀賞作品を紹介します。

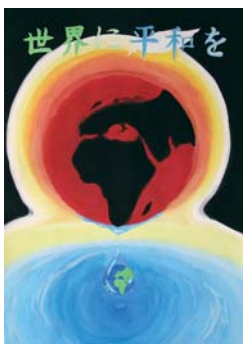
問合せ　教育支援課教育活動支援係　(3232)1058

落合第五小学校　4年
森谷(もりや)　翼(つばさ)

落合第二小学校　5年
尾川(おがわ)　紗香(さやか)

戸塚第一小学校　6年
松村(まつむら)　実穂(みほ)

落合第二中学校　1年
鈴木(すずき)　愛菜(あいな)



牛込第三中学校　2年
原(はら)　珠美(たまみ)

牛込第三中学校　2年
吉田(よしだ)　美花(みか)

牛込第二中学校　3年
鳥居(とりい)　友希(ゆうき)

麻しん風しん(MR)の予防接種は受けましたか

麻しん(はしか)は非常に強い感染力を持っています。発病すると高熱が続き、時には重い後遺症が残る重大な感染症です。まだ接種をしていない方は、必ず接種しましょう。新宿区発行の予診票があれば、指定医療機関で無料で接種できます。予診票がお手元にない場合はお問い合わせください。

なお、修学旅行や学校行事の研修旅行で海外に渡航する高校2年生相当の年齢の方も接種ができます。ご希望の方はお問い合わせください。平成23年度の接種対象者は下記のとおりです。

H. 5.4.2～H. 6.4.1生まれの方

H.10.4.2～H.11.4.1生まれの方

H.17.4.2～H.18.4.1生まれの方

※H. 6.4.2～H. 7.4.1生まれの方
(※は平成23年度に限る)

問合せ　保健予防課予防係
(5273)3859